

強い地域共創委員会 事業計画

強い地域共創委員会 委員長 横川 和夫

今ある政治・行政に対する無関心、地域の諸問題解決が遅々として進まないことへの不満やあきらめと不信感という意識を、自らの地域の未来は自らの手で創り上げていく強い意識へと昇華させる必要があります。混迷した地域や地域住民の現状を鑑みつつ真の地方自治の確立に向け、このまちに暮らす市民が自らの信念・理念に基づき行動し責任を持ち、地域に関心を寄せ、他人事にしない自らが創る強い地域を共創することを目的とします。

まずは、無作為抽出により選出した様々な市民が平等に自由闊達な議論を行なえる場を提供するために、日本青年会議所や茨城ブロック協議会との連携を図り、行政と共同で市民討議会を開催します。そして、地域課題の解決策を市民提言とし行政に提出することで、まちづくりへの直接的な関りを持たせ、まちへの関心と政治への参画意識を呼び起こします。さらに、まちの未来を託し自らの尊い一票を投じ選択した政治家のその後の動向を監視する行政監視マニュアルの運用と改定を行い、政治に対する市民の意識を向上させます。また、市政を司る全ての政治家が市民に対し政策やマニフェストや活動の報告を行うための検証大会に向けてのセミナーを実施し、達成度や進捗状況を見やすく数値化したシステムの構想や情報開示、ビジョンの明確な共有をすることで、市民の政治に対する意識のさらなる醸成を進めます。そして、公に従事する我々と政治家が水戸のまちにこの先何が必要かを考え議論と対話を重ねる議員討論会を実施することで、相互の信頼性を高め行政等との連携を密にし、時代のニーズを的確に捉えた地域の求める力強い運動展開をします。

市民一人ひとりが責任を持ち、地域の諸事や行政や政治に興味や関心を抱き、自らの信念・理念に基づき地域の未来を変える為に渴望し実践していく事で市民主体の真の地方自治確立が成され、自らの地域は自らの手で創る市民主体の自立した強い地域を創造します。

[事業計画]

1. 市民討議会の企画及び実施
2. 行政監視マニュアルの運用、改定
3. 検証大会セミナー企画及び実施
4. 議員討論会の実施
5. 茨城ブロックとの連携推進
6. 会員拡大の推進
7. 出向者支援及び各種大会への参加